

IBM IoT for Automotive

ご利用条件 (以下「ToU」といいます。) は、本「IBM ご利用条件 – SaaS 特定オファリング条件」 (以下「SaaS 特定オファリング条件」といいます。)、および以下の Web サイトでご覧いただける「IBM ご利用条件 – 一般条件」 (以下「一般条件」といいます。) で構成されています (URL:<http://www.ibm.com/software/sla/slabd.nsf/sla/tou-gen-terms/>)。

「SaaS 特定オファリング条件」と「一般条件」の規定に矛盾がある場合、「SaaS 特定オファリング条件」が優先して適用されるものとします。「IBM SaaS」の注文、そのアクセスまたは利用により、お客様は「ToU」に同意したものとみなされます。

「ToU」には、「IBM パスポート・アドバンテージのご契約条件」、「IBM パスポート・アドバンテージ・エクスペリエンスのご契約条件」、または「IBM SaaS 特定オファリングのご契約条件」のうち該当する契約条件 (以下「本契約」といいます。) が適用され、これらと「ToU」を合わせて完全な合意として成立します。

1. IBM SaaS

以下の「IBM SaaS」オファリングに、これらの「SaaS 特定オファリング条件」が適用されます。

- IBM IoT for Automotive Dedicated Nodes Base
- IBM IoT for Automotive Dedicated Nodes Incremental

2. 課金単位

「IBM SaaS」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「インスタンス」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、「IBM SaaS」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび利用することが可能な「IBM SaaS」の「インスタンス」ごとに十分な使用許諾を取得しなければならないものとします。

3. 料金および課金

「IBM SaaS」に対する料金は、「取引文書」に記載されます。

3.1 1 か月に満たない期間の料金

「取引文書」に記載された 1 か月に満たない期間の料金は、按分にて算定される場合があります。

4. 期間および更新オプション

「IBM SaaS」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「IBM SaaS」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「IBM SaaS」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「IBM SaaS」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「IBM SaaS」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「IBM SaaS」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

5. テクニカル・サポート

テクニカル・サポートの実施時間:

- グリニッジ標準時で、日曜日の 10:00 PM から 金曜日の 11:59 PM まで (米国/イタリア/オーストラリアの祝日を除きます。)
- 祝日のスケジュールについては以下を参照してください。<http://ibm.biz/bluemixholidays>

「IBM SaaS」に対するテクニカル・サポートが、以下に定義される回答時間を目標とする、チケット制のテクニカル・サポートを介して提供され、このサービスに標準装備されます。本書に記載されている

目標応答時間は IBM の目標を記載しているのみであり、パフォーマンスの保証を表明するものではありません。

重要度	重要度の定義	目標応答時間	対象応答時間
1	重大な事業影響/サービス・ダウン 事業上の重要な機能が作動不能である、または重要なインターフェースが機能しない状態。これは通常実稼働環境に適用され、サービスにアクセスできないことによって業務に重大な影響が生じることを示します。この状況は、即時に解決する必要があります。	1 時間以内	1 日 24 時間週 7 日
2	著しい事業影響 サービス事業機能またはサービスの機能が著しい使用制限を受けているか、または、お客様が事業の最終期限に間に合わない危険にさらされている状態。	2 時間以内	営業時間
3	軽度の事業影響 サービスまたは機能を使用することができ、業務に重大な影響がないことを示す。	4 時間以内	営業時間
4	最小の事業影響 問い合わせまたは非技術的な依頼。	8 時間以内	営業時間

6. 「IBM SaaS」 オファリングの追加条件

6.1 共通事項

お客様は、IBM が宣伝またはマーケティングのコミュニケーションの中で、お客様のことを「IBM SaaS」オファリングのサブスクライバーとして公に言及できることに同意します。

6.2 Cookie

お客様は、IBM が「IBM SaaS」の通常の運用およびサポートの一部として、トラッキングおよびその他の技術により、「IBM SaaS」の使用に関連してお客様（お客様の従業員および従契約者）から個人情報を収集することがあることに同意します。IBM によるこのような情報収集は、ユーザー・エクスペリエンスの向上またはお客様との対話の調整を目的とし、「IBM SaaS」の有効性について使用統計および情報を収集するために行うものです。お客様は、IBM、その他の IBM グループ会社およびその従契約者が、営業活動を行う地域において、適用法に従い、IBM、その他の IBM グループ会社およびそれぞれの従契約者の範囲内で、収集した個人情報を以上の目的のために処理することができるよう、お客様が同意を取得すること、または取得済みであることを確認するものとします。IBM は、収集した個人情報へのアクセス、更新、修正または削除について、お客様の従業員および従契約者からの要求に従うものとします。

IBM は、お客様が指示した場合を除き、お客様のアプリケーション、サービスあるいはお客様のアプリケーションやその他のエンド・カスタマーを識別することができる個人情報に対してアクセスすることができるエンド・ユーザーが保管したデータを収集あるいはそのデータにアクセスすることはありません。

6.3 Derived Benefit Locations

該当する場合、お客様が「IBM SaaS」に関する利益を享受しているとお客様が特定する所在地の税金が適用されます。IBM は、お客様が IBM に追加情報を提供する場合を除き、「IBM SaaS」の注文時に主要な Benefit Location として記載した事業所住所に基づいて税金を適用します。お客様は、当該情報を最新状態に保ち、変更があった場合には IBM に通知する責任を負うものとします。

別紙 A

1. IBM SaaS の概要

1.1 IBM IoT for Automotive Dedicated Nodes Base

「IBM SaaS」では、自動車業界に特化したアプリケーションの開発イネーブラーを提供して、データ収集、ストレージ、リアルタイム処理、およびビジネス・ルール・サポートに対応します。「IBM SaaS」は、車両の位置、移動、車両の正常性、および分析上の洞察を取り込むための API を提供します。API (下記) を使用して、地図コンテンツやドライバーの振る舞いに関するデータを含む大量の自動車データを取得、管理することもできます。

- IBM IoT for Automotive: Vehicle Data Hub
- IBM IoT for Automotive: Asset
- IBM Watson IoT Context Mapping
- IBM Watson IoT Driver Behavior

「IBM SaaS」では、MQTT、HTTPS、および UDP など業界における一般的なメッセージ形式をサポートしていることから、お客様は既存の車両データ・ストリームをサービスに統合して幅広いストリーミングやビッグデータ・アナリティクスに対応することができます。選択されたデータは、照会や抽出が可能な場所に保管されます。

このオフリングに含まれるのは、10 万個のデバイスに対するサポートおよび 1.6 TB 相当のデータ処理です。

「IBM SaaS」は、お客様の総合的なソフトウェア開発プロセスの一部として設計されています。これには、追加のツールや手順が必然的に含まれます。あらゆる開発プロセス同様、お客様は、自社製品の開発、十分なテストおよび修復に対して責任を負い、お客様の製品について予見できる、または予見できなかった結果・障害に対して全責任を負います。

2. 追加のフィーチャー

2.1 IBM IoT for Automotive Dedicated Nodes Incremental

本「IBM SaaS」オフリングにより、お客様は、基本サブスクリプションに含まれるものを上回る水準にまで、サポート対象のデバイス数および処理対象のデータ量を拡張できます。本オフリングに対する各「インスタンス」使用許諾では、追加で 10 万個のデバイスおよび 0.5TB データ処理に対応できる容量を提供します。

3. 個人情報および規制コンテンツ

本「IBM SaaS」は、個人情報またはセンシティブ個人情報などの規制対象コンテンツに関する特定のセキュリティ要件に則して設計されているものではありません。お客様は、お客様が「IBM SaaS」に関連して使用するコンテンツのタイプについて、本「IBM SaaS」がお客様のニーズを満たすものかどうか判断する責任を負います。